



2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月1日

上場会社名 株式会社地域新聞社 上場取引所 東
 コード番号 2164 URL http://www.chiikinews.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 旬
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 松川 真士 TEL 047-420-0303
 四半期報告書提出予定日 2020年7月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の連結業績（2019年9月1日～2020年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	2,585	△14.4	△161	—	△154	—	△137	—
2019年8月期第3四半期	3,020	△2.3	39	56.1	62	135.1	37	243.9

(注) 包括利益 2020年8月期第3四半期 △137百万円 (—%) 2019年8月期第3四半期 37百万円 (243.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	△74.37	—
2019年8月期第3四半期	20.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	1,418	313	22.1
2019年8月期	1,501	456	30.4

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 313百万円 2019年8月期 456百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2020年8月期	—	0.00	—		
2020年8月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2020年8月期の連結業績予想（2019年9月1日～2020年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,210	△19.6	△322	—	△313	—	△297	—	△161.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 除外 ー社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期3Q	1,843,800株	2019年8月期	1,843,800株
② 期末自己株式数	2020年8月期3Q	436株	2019年8月期	436株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期3Q	1,843,364株	2019年8月期3Q	1,843,465株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、年初より企業収益、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の停滞により、景気は急速に減退しました。また、個人消費におきましても、消費税増税の影響は軽減税率等の施策の効果もあり限定的でしたが、新型コロナウイルスの影響による外出自粛、雇用の不安定化により、景気は厳しい状況となりました。

当社グループの属するフリーペーパー・フリーマガジン市場は、WEBやSNSをはじめとした広告媒体の多様化により、顧客の獲得や価格競争など、依然として厳しい経営環境が続いております。このような状況の下、当社グループの基盤事業である新聞等発行事業は、2020年5月末現在で、1都4県69エリアで69版を発行、週間の発行部数は約289万部となりました。

新聞等発行事業におきましては、地域新聞社では、繁忙期である10月～11月にかけて台風被害および消費税増税による広告の減少の影響を大きく受け、同じく繁忙期である3月～4月にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による店舗の営業自粛の影響を大きく受け、広告の販売が伸び悩みました。また、緊急事態宣言による営業自粛等の影響で広告出稿が減少した結果、5月には当初発行を予定していた5/1号、5/8号の2発行を休止することとなりました。今後につきましては、4月よりエリアの再編を実施しており、読者・顧客にとって最適なエリア展開を模索してまいります。また、6月以降、経済活動は緩やかに回復していくと予想しており、非接触での営業活動を強化し、売上の回復を図ってまいります。

ショッパー社の新聞等発行事業におきましては、顧客数の減少傾向が続いており、苦戦を強いられておりますが、広告効果をより高めるために、読者向けに特化したサイト「ショッパー電子版」との連動を積極的に進めております。また、採算性についても引き続き注視し、経営資源の効率的な活用に努めてまいります。

折込チラシ配布事業におきましては、市場の成熟やWEBサービスとの競争の激化等の要因により売上高が伸び悩んでおり、さらに新型コロナウイルスの感染拡大による店舗の営業自粛の影響を大きく受けているため、緊急事態宣言解除後も回復までに時間を要すると思われます。対策として、5月より印刷・広告のシェアリングプラットフォームを運営するラクシル株式会社と業務提携を結び、折込チラシ作成を検討しているクライアントとの接触ポイント増加を図っております。

販売促進総合支援事業につきましては、行政のポスティングに対する需要が高まっていることにより引き合いが増えております。また、他県からも発行エリア内での観光PRの依頼を受けており、当社サービスのインフラに注目が集まっております。

その他事業につきましては、新型コロナウイルスの影響により、チケット販売代理事業と主催公演事業で取り扱っているイベントの中止・延期による売上減、カルチャー事業での教室休講（3月～5月）による売上減の影響が出ております。WEB事業、業者紹介サービス事業につきましては、新型コロナウイルスの影響を最小限にとどめられており、特に業者紹介サービスにおいては、「ちいき新聞の外壁塗装」、「ちいき新聞の外構・エクステリア」がいずれも、優良な業者を選択したい読者のニーズを捉えており、2019年10月より、第3弾として介護施設・高齢者住宅紹介サービス「ちいかい」、2020年3月より、第4弾として「ちいき新聞の解体」をスタートしております。同サービスにつきましては今後、さらにサービスの質を向上させつつ、対象ジャンルを広げ、BtoCだけでなくBtoBでのサービス展開を行う方針で拡大を図ってまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2,585,424千円（前年同期比14.4%減）と減少いたしました。また、販売費及び一般管理費の圧縮及び保険解約益があったものの売上高の減少が影響し経常損失154,107千円（前年同期は経常利益62,026千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は137,106千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益37,836千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

A. 資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ83,374千円減少し1,418,160千円となりました。これは、主に現金及び預金が167,404千円増加しましたが、売掛金が213,143千円減少したほか、投資その他の資産のその他に含まれている保険積立金が30,000千円減少し、投資その他の資産のその他に含まれている長期前払費用が18,540千円減少したことによります。

B. 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ110,137千円減少し573,226千円となりました。これは、主に1年内返済予定の長期借入金が60,000千円増加しましたが、未払金が85,361千円減少したほか、未払法人税が34,529千円減少し、買掛金が33,075千円減少したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べ169,399千円増加し531,525千円となりました。これは、主に長期借入金が170,840千円増加したことによります。

C. 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ142,636千円減少し313,408千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失137,106千円の計上のほか、配当金の支払いにより5,530千円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響をふまえ、2020年4月1日付「2020年8月期第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で開示した連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2020年7月1日）に開示しました「通期連結業績予想及び配当予想の再修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	730,258	897,662
売掛金	436,560	223,417
商品及び製品	41	38
配布品	—	2,578
仕掛品	12,122	9,094
貯蔵品	1,015	1,329
その他	48,862	62,327
貸倒引当金	△2,100	△1,730
流動資産合計	1,226,762	1,194,717
固定資産		
有形固定資産	71,038	66,573
無形固定資産	32,113	29,770
投資その他の資産		
その他	180,692	136,465
貸倒引当金	△9,072	△9,366
投資その他の資産合計	171,619	127,098
固定資産合計	274,771	223,443
資産合計	1,501,534	1,418,160
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,053	119,977
1年内返済予定の長期借入金	79,992	139,992
未払金	301,863	216,501
未払法人税等	35,654	1,125
賞与引当金	2,721	2,800
ポイント引当金	700	400
返品調整引当金	270	—
その他	109,108	92,430
流動負債合計	683,363	573,226
固定負債		
長期借入金	145,020	315,860
退職給付に係る負債	175,087	176,692
資産除去債務	19,170	22,196
その他	22,848	16,776
固定負債合計	362,126	531,525
負債合計	1,045,489	1,104,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	203,112	203,112
資本剰余金	133,112	133,112
利益剰余金	120,474	△22,162
自己株式	△654	△654
株主資本合計	456,045	313,408
純資産合計	456,045	313,408
負債純資産合計	1,501,534	1,418,160

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年5月31日)
売上高	3,020,600	2,585,424
売上原価	816,664	747,493
売上総利益	2,203,935	1,837,930
返品調整引当金戻入額	2,540	270
返品調整引当金繰入額	700	—
差引売上総利益	2,205,775	1,838,200
販売費及び一般管理費	2,166,488	2,000,113
営業利益又は営業損失(△)	39,287	△161,912
営業外収益		
受取利息	25	86
助成金収入	1,794	1,324
保険解約益	22,811	7,968
その他	1,252	519
営業外収益合計	25,883	9,898
営業外費用		
支払利息	2,428	2,093
保険解約損	710	—
その他	5	—
営業外費用合計	3,144	2,093
経常利益又は経常損失(△)	62,026	△154,107
特別損失		
減損損失	183	—
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	183	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	61,843	△154,108
法人税、住民税及び事業税	24,241	2,154
法人税等還付税額	—	△22,399
法人税等調整額	△234	3,243
法人税等合計	24,006	△17,001
四半期純利益又は四半期純損失(△)	37,836	△137,106
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	37,836	△137,106

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年9月1日 至 2019年5月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年9月1日 至 2020年5月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	37,836	△137,106
四半期包括利益	37,836	△137,106
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,836	△137,106
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。